

戦間期のイスタンブルにおける日本の経済活動（7 完） コンスタンチノーブル日本商品館（イスタ ンブル日本商品館）に関する研究

著者	三沢 伸生
著者別名	Misawa Mototsugu
雑誌名	アジア文化研究所研究年報
号	50
ページ	221(126)-201(146)
発行年	2016-02-29
URL	http://id.nii.ac.jp/1060/00008044/

戦間期のイスタンブルにおける日本の経済活動(7完)

——コンスタンチノーブル日本商品館(イスタンブル日本商品館)に関する研究——

三 沢 伸 生

10. 大阪の活動

先に述べたようにコンスタンチノーブル日本商品館(イスタンブル日本商品館)の経営主体は大阪商工会議所内に設けられた日土貿易協会(後に近東貿易協会と改称)であり、日本の経済界は大阪を中心にトルコとの貿易関係構築を模索していた。

したがって日本がトルコとの貿易をどのように考えていたか、世界恐慌の進展による各地域に域内のブロック経済が顕現する中で、トルコも自国産業保護のためにバーター取引(=他国との輸出と輸入を等量にする)を主眼とする貿易政策を推進するなかで、日本がどのように対応していったかは、まず大阪商工会議所と大阪の貿易関係者の活動に如実に現れている。

そこで本論を終えるにあたり、大阪の官・民が商品館の活動をどのように捉えて、トルコとの貿易関係の施策を講じていたのかを、大阪府・大阪市・大阪商工会議所の逐次刊行物に記される情報に依拠しながら整理するものである⁽¹⁾。

(1) 大阪商工会議所

大阪商工会議所は、トルコに限定することなく、明治期より世界各地に貿易の機会を見出すべく活動をし、様々な貿易振興策を推進し、著作物・逐次刊行物を通して会員を中心に情報を提供していた。

機関誌たる『大阪商業會議所月報』は、ローザンヌ条約締結後に日本とトルコとの貿易関係が創始される運びとなると、初代の東京に赴任

した駐日トルコ大使たる、フルシー・ファド(Hulusi Fuad TUGAY, 1890-1967年)に特別記事を依頼して掲載し、先述のように東京の日土協会に対抗して、大阪商工会議所内に設けた日土貿易協会が日本とトルコとの貿易の推進拠点とすべく、数多くの記事を掲載し、自らが経営する日本商品館がイスタンブルに設けられると、そこから発信される様々な情報を掲載している。しかしながら本論で繰り返し述べているようにトルコが自国産業保護のために輸入を制限しだすと、1934年頃から同誌においてトルコ関係の情報はほとんど掲載されなくなる。代わってギリシャやシリアなどの周辺国が期待を集めて、記事の対象となっている⁽²⁾。

(2) 大阪府

歴史的に日本の経済の中心地であった大阪府は、明治維新後に積極的に商業・貿易振興事業にかかわる施設を建設している。大阪城の東、現在の大阪府中央区本町橋の大阪産業振興機構マイドームおおさかの敷地にそうした事業にかかわる諸施設が歴史的に設けられてきた。まず1875年に大阪博物館が設けられ、1878年にはこれに府立教育博物館を併せ、産業見本市・図書館博物館・美術館・動物園・植物園・舞台・公園を併せ持つ総合産業文化施設へと発展した⁽³⁾。

最初1890年に北区堂島に設けられた大阪府立商品陳列所は1909年の火災で焼失してしまうと、1914年に前述の大阪博物館の地へ移転・再建された(そのため大阪博物館は廃止、一部の施設は分割・移転)。この地において府立商品

陳列所はその機能を充実して大阪の商業・貿易の発展に寄与した。

そして大阪府は1930年に産業行政機関整備のため府立商品陳列所を大阪府立貿易館と改称し、その機能を強化した。

しかし世界恐慌進展のなかブロック経済を中心とする世界の貿易体制の変更に伴い、戦中の1943年に大阪府立貿易館は、それまで大阪市貿易課・大阪商工会議所貿易課が行ってきたすべての貿易関係業務を集約移管して、大阪南方院と改称され、中国・東南アジア諸国の資源調査などに当たることとなった。大阪南方院の時代は既にイスタンブル日本商品館は閉鎖・撤退しており、トルコを中心とした地中海世界・中東・東ヨーロッパの貿易は既に放棄され最早一顧だにされていない。

府立商品陳列所および後身の府立貿易館は積極的な外国貿易振興策を推進していたが、その活動の一端をうかがえる史料は刊行した逐次刊行物所収の記事である、

『大阪商品陳列所報告』（1890-1915年）

『通商月報』（1894-1915年）

『通商彙報』（1915-1934年）

からうかがえる。創設当時の『大阪商品陳列所報告』にはトルコ関係の記事を見出すことはできないが、『通商月報』にはイスタンブルに日本商品館が設けられる前から記事が断片的に掲載され、貿易が模索されていたことが分かる。また日露戦争さなかの1905年の113号にはイスタンブルの中村商店から発せられたと判断される在コンスタンチノーブル商品陳列所発信の記事が掲載されている。

日本とトルコとの間に国交が結ばれ、イスタンブルに日本商品館が設けられ、通商条約が整備されると、『通商月報』掲載記事の数は飛躍的に増える。1931年に大阪府立貿易館は「巴土波（＝バルカン・トルコ・ペルシャ）一周展覧会」を開催し、大阪府の関心は頂点に達する⁽⁴⁾。

しかしトルコによる輸入制限策が進み、日本側の打開策が功を奏さない中、1933年頃からはその記事数は激減し、イスタンブルの日本商品館が閉鎖・撤退すると記事も消滅する。

（3）大阪市

大阪市役所は大阪府と提携しつつも独自に商業・貿易振興策を講じていた。大阪市役所が刊行していた逐次刊行物のなかにはイスタンブルの商品館や外交官から提供される細かな情報を見出すことができる。

『大阪市商工時報』（1916-1926年）

『東洋貿易研究』（1926-34年）

『東洋貿易時報』（1925-41年）

『大阪市商工時報』は日本とトルコが通商関係を結ぶ時期に『東洋貿易研究』と名称変更・継承され、新装の『東洋貿易研究』には様々なトルコ関係の記事を見出せる。

特筆すべきは薄冊ながら週刊のニューズレターとして様々な情報を提供する『東洋貿易時報』である。短い記事も速報性を重視した情報提供は大阪商工会議所・大阪府と連携しつつも独創性を打ち出そうとした姿勢である。

大阪府に比べて第二次世界大戦勃発まで記事を発信しているものの、やはり1934年頃からはトルコとの貿易不振から情報は圧倒的に少なくなっていることがわかる。

11. おわりに

ローザンヌ条約締結を契機に、日本とトルコとの間に国交が結ばれ、日本はトルコとの間に貿易関係構築を目指すために、コンスタンチノーブル日本商品館（後にイスタンブル日本商品館と改称）を設けて、その経営を大阪商工会議所内の日土貿易協会（後に近東貿易協会と改称）に任せた。日本はこの地とエジプトのポートサイド領事館とカイロ日本商品館とを結んで地中海世界・中東に広大な貿易圏の創設を企画

した。しかし本論で検討してきたように、直後の1929年にニューヨークに端を発した世界恐慌によって地中海世界も急速にブロック経済化して日本が進出する余地はなく、第二次世界大戦開戦前夜までに撤退を余儀なくされた。

確かに一瞬の蠅螂の夢に終わったものの、政・官・民（部分的に軍）が関わりながら、日本はイスタンブルを拠点とする事業を推進したのである。戦後、関連する史資料が埋没し、長らく忘却されてきたが、その活動の詳細を検討・考察することが必要である。

史資料探索と執筆とに着手して早10年の月日が経過した。この間に当初は全号の存在が確認できなかったコンスタンチノーブル日本商品館（イスタンブル日本商品館）の館報を全て発掘し、DVD史料集を製作したほか、その掲載内容を書誌データベースとして刊行することができた。トルコではガラタ橋畔に於ける建物の写真を複数発見し、諸文書館・図書館において関係する文書・新聞・雑誌記事を発見することができた。トルコの関係機関・研究者の関心も高まり、イスタンブル商工会議所からの提案でトルコ語による書籍を刊行することもできた。

それでも依然として日本・トルコ両国において様々な史資料が埋没しているでしょうから史資料の探索はまだ継続していく所存ですが、本稿をもって本論を終わらせたく存じます。

もとより歴史学を専攻する者として、文献をはじめとする史資料の探索とその内容のデータベース化を中心に本論を編み、経済学が専門ではなく収集・データベース化した記事に含まれる経済情報・統計資料を分析しないままに終わりますが、それは史資料の継続探索とあわせて将来的な課題とします

（了）

※末筆ながら、本稿作成にあたり、興津厚志氏（人材開発部次長）をはじめ大阪商工会議所の関係部署の皆様、大阪商工会議所旧蔵の逐次刊行物

などの諸文献資料を現在所蔵・保管する大阪市立大学学術総合センター、大阪府立図書館、貴重な文献資料のデジタル撮影を許可戴いた大阪府公文書センターと大阪市立図書館はじめ史資料の探索・閲覧・複写に御協力いただいた関係各位に感謝の意を表して擲筆したいと存じます。

<注>

- （1） 国立情報学研究所（NII）の提供するCiNiiや国立国会図書館の提供するデジタルコレクションなど日本における書誌情報・逐次刊行物の記事データベースは急速に進歩しているものの依然としてデジタルコンテンツだけに依拠して十分な書誌を得られる状況ではない。理由としては第一にデジタル化されている書籍・逐次刊行物の絶対数がまだまだ全体に比して少ないこと、第二にデジタル化にともなって再録される書誌情報の基準が必ずしも明瞭ではなく記事の細目が大項目になると全てが採られないこと、第三に検索語におけるシソーラスの採択が不充分、ないしは採択に限界であることがあげられる。清水2013のような試みは実験的で興味深いものであるが、全て現物確認（＝実際に現存する逐次刊行物の現物を全てあたる）したうえで本論に採択している記事の多くが逸脱しているのは上記の理由によるものである。デジタルコンテンツのみでデータベース構築が可能になるにはまだまだ年数を要することであろう。
- （2） 付言すれば、『大阪商業會議所月報』の誌名変更前誌たる『貿易通報』（1906-1921年）にはトルコ関係の記事を見出すことはできなかった。さらにその誌名変更前誌たる『大阪商業會議所月報』（-1906年）は大阪會議所を含め、巻揃いが確認されず、すべてを現物確認できなかったが、トルコ関係の記事が掲載されている可能性は低いと考えられる。
- （3） 1971年に、大阪商工会議所も堂島からこの地へ移転してきた。
- （4） 詳細は金山1990参照。

<参考文献>

【史料】

大阪府立商品陳列所調査課（編）1917-1928『大阪貿易彙纂』大阪府：府立商品陳列所.

※年刊の貿易統計資料集

大阪府立貿易館1932『貿易振興展覧会報告』大阪：大阪府立貿易館.

大阪府立貿易館 1938『日本国諸外国間通商条約関係類別表』大阪：大阪府立貿易館.

【逐次刊行物】

『大阪外国貿易調』

『大阪商品陳列所報告』

『通商月報』

『通商彙報』

『南方院時報』

『日本之貿易』

『Japan trade』

『Osaka trade index』

『通信見本市』

『大阪之商品』

『愛国商品』

『支那貿易通報』

『大阪市商工時報』

『東洋貿易時報』

『東洋貿易研究』

『貿易通報』

『大阪商業會議所月報』

『大阪府商工経済会月報』

『實業之大阪』

『大阪経済雑誌』

【単行本・論文】

大阪府立貿易館（編）1970『八十年の歩み』大阪：大阪府立貿易館.

大阪府立貿易館（編）1988『大阪府立貿易館のあゆみ』大阪：大阪府商工部ソフト産業振興課.

金山正子 1990「昭和初期大阪における貿易振興展覧会：昭和6年巴土波（バルカン・トルコ・ペルシャ）一周展覧会案内」『大阪あーかいぶす』6,

清水建 2013「解題：日本におけるトルコ関係文献（1910-1939）」『帝国・人種・ジェンダーに関する比較研究』（栗田禎子：編）（千葉大学大学院人文社会科学部研究プロジェクト報告書第232集），113-132.

三沢伸生（監）2008『日土貿易協会『コンスタンチノーブル日本商品館館報／イスタンブル日本商品館館報』（DVD版，Ver.1）』東洋大学アジア文化研究所.

三沢伸生 2009「戦間期イスタンブルにおける日本の経済活動（1）」『アジア文化研究所研究年報』（東洋大学）41号：180-199.

三沢伸生 2009「戦間期イスタンブルにおける日本の経済活動（2）」『アジア文化研究所研究年報』（東洋大学）42号：258-290.

三沢伸生 2009「戦間期イスタンブルにおける日本の経済活動（3）」『アジア文化研究所研究年報』（東洋大学）43号：108-120.

三沢伸生 2010戦間期イスタンブルにおける日本の経済活動（4）」『アジア文化研究所研究年報』（東洋大学）44号：341-356.

三沢伸生 2011戦間期イスタンブルにおける日本の経済活動（5）」『アジア文化研究所研究年報』（東洋大学）45号：181-192.

三沢伸生 2013戦間期イスタンブルにおける日本の経済活動（6）」『アジア文化研究所研究年報』（東洋大学）45号：129-148.

三沢伸生 2014『イスタンブル日本商品館関係資料集：戦間期のトルコにおける日本の経済活動（1）』三沢伸生.

Nobuo MISAWA 2011 *Türk-Japon ticaret ilişkileri*, İstanbul : İstanbul Ticaret Odası.

※本稿は、日本学術振興会科学研究費・基盤研究（C）「昭和前期における在日イスラーム教徒の対日活動」（平成26～27年度・研究代表者：三沢伸生）に基づく研究成果の一部である。

I : 大阪商工会議所関係逐次刊行物 『大阪商業會議所月報』 (～1945年) 所収 トルコ関係記事総索引

著者I	分類	表 題	誌 名	巻数	号数	刊行年月日	頁数
Hulusi Fuat TUGAY	特別記事	「日土貿易に就て」	『大阪商業會議所月報』		221	1925/10/25	7-8
	調査及資料	「土耳古の経済事情」	『大阪商業會議所月報』		224	1926/01/25	8-10
松山晋二郎	特別記事	「日土貿易に就て」	『大阪商業會議所月報』		225	1926/02/25	1-5
松山晋二郎	特別記事	「巴爾幹諸國の経済事情」	『大阪商業會議所月報』		226	1926/03/25	1-15
	通商彙報	「土耳古輸入税率引上」	『大阪商業會議所月報』		226	1926/03/25	21-22
小幡西吉	通商彙報	「土耳古の輸入品通關手續」	『大阪商業會議所月報』		228	1926/05/25	24-25
在本邦土耳古 大使館	通商彙報	「土耳古向本邦商品の原產地證明書は商業會議所に て發給す」	『大阪商業會議所月報』		231	1926/08/25	17
在本邦土耳古 大使館	通商彙報	「君府に於ける日本商品見本展覽會の一狀況」	『大阪商業會議所月報』		234	1926/11/25	40-41
在埃及ポルト サイド瀧貿易 通信員	通商彙報	「土耳其行旅券査證に關する注意」	『大阪商業會議所月報』		234	1926/11/25	41
	調査及資料	「土耳古に於ける本邦商品の需要」	『大阪商業會議所月報』		235	1926/12/25	1-8
芦田均	通商彙報	「本邦製夏帽子輸入有望 (君府)」	『大阪商業會議所月報』		235	1926/12/25	20
	通商彙報	「土耳古に於ける取引税法」	『大阪商業會議所月報』		241	1927/06/25	31
	通商彙報	「土耳古向貨物原產地證明證書の査證料低減に 就て」	『大阪商業會議所月報』		247	1927/12/25	44-45
	通商彙報	「最惠國より輸入せらるる、貨物に對し獨土通商條約 に規定する特定税率を適用のこと (土耳其)」	『大阪商業會議所月報』		248	1928/01/25	33
小幡西吉	通商彙報	「土耳古に於ける第三國物産輸入手續」	『大阪商業會議所月報』		250	1928/03/25	19-20
小幡西吉	通商彙報	「ローザンス通商條約期限満了と關稅率引上 (土耳 古)」	『大阪商業會議所月報』		250	1928/03/25	20
小幡西吉	通商彙報	「土耳古産産業奨励法に基く關稅免除」	『大阪商業會議所月報』		251	1928/04/25	50-51
上村辰巳	特別記事	「最近の土耳古」	『大阪商業會議所月報』		252	1928/05/25	1-8

小幡西吉	通商彙報	「土耳其に於ける輸入貨物」	『大阪商業會議所月報』	252	1928/05/25	39
小幡西吉	通商彙報	「君府市徴収市税改正（土耳其）」	『大阪商業會議所月報』	256	1928/09/25	30
芦田均	通商彙報	「土耳其に於ける商品見本無税通關」	『大阪商業會議所月報』	261	1929/02/25	39
芦田均	通商彙報	「土耳其國定税率改正」	『大阪商業會議所月報』	262	1929/03/25	27-28
	通商彙報	「土國關稅率法に關する件」	『大阪商業會議所月報』	264	1929/05/25	49-52
本	通商彙報	「土耳其新文字と商品廣告、レツテル、説明書に關する注意」	『大阪商業會議所月報』	265	1929/06/25	28
コンスタンチ ノーブル日本 商品館	通商彙報	「土耳其新關稅法改正實施の件」	『大阪商業會議所月報』	266	1929/07/25	45
コンスタンチ ノーブル日本 商品館	通商彙報	「土耳其に於ける捺染綿布の状況」	『大阪商業會議所月報』	270	1929/11/25	26
コンスタンチ ノーブル日本 商品館	通商彙報	「土耳其荷造竝にインボイスに關する注意」	『大阪商業會議所月報』	271	1929/12/25	33
コンスタンチ ノーブル日本 商品館	通商彙報	「土耳其方面に於ける各種捺染綿布の状況」	『大阪商業會議所月報』	271	1929/12/25	33-34
コンスタンチ ノーブル日本 商品館	通商彙報	「君府經由ベルシヤ貿易の有望」	『大阪商業會議所月報』	271	1929/12/25	34
コンスタンチ ノーブル日本 商品館	通商彙報	「土耳其向き輸出品の中味包装にボール紙を使用するは不利」	『大阪商業會議所月報』	273	1930/02/25	27-28
コンスタンチ ノーブル日本 商品館	通商彙報	「スタンブール郵送書信類に就て」	『大阪商業會議所月報』	273	1930/02/25	28
芦田均	調査及資料	「最近の土耳其事情」	『大阪商業會議所月報』	274	1930/03/25	1-12

コンスタンチ ノーブル日本 商品館	通商彙報	「露國製品の土耳其躍進」		『大阪商業會議所月報』		276	1930/05/25	21-22
本商務書記官	通商彙報	「土耳其税關規則變更」		『大阪商業會議所月報』		277	1930/06/25	25-26
コンスタンチ ノーブル日本 商品館	通商彙報	「土耳其に於ける日傘並に雨傘に對する輸入税の改定」		『大阪商業會議所月報』		278	1930/07/25	17-18
二瓶兵二	通商彙報	「商品見本無税通關（土耳其）」		『大阪商業會議所月報』		279	1930/08/25	12
吉田伊三郎	通商彙報	「土耳其に於ける金銀製品輸出禁止令廢止」		『大阪商業會議所月報』		289	1931/06/25	45
コンスタンチ ノーブル日本 商品館	通商彙報	「土耳其政府の輸入禁止令發布に關する件（一～四）」		『大阪商業會議所月報』		295	1931/12/25	52-54
コンスタンチ ノーブル日本 商品館	通商彙報	「土耳其輸入禁止制限令發布後の輸入許可數量其他の件」		『大阪商業會議所月報』		296	1932/01/25	53
コンスタンチ ノーブル日本 商品館	通商彙報	「土耳其に於ける輸入制限令（續報の一～三）」		『大阪商業會議所月報』		296	1932/01/25	53-55
村上義温	通商彙報	「土耳其に於ける輸入制限令許可數量」		『大阪商業會議所月報』		298	1932/03/25	36
村上義温	通商彙報	「土耳其に於ける輸入制限一部緩和説」		『大阪商業會議所月報』		304	1932/09/25	41
コンスタンチ ノーブル日本 商品館	通商彙報	「十、十一、十二月中土國輸入許可數量」		『大阪商業會議所月報』		304	1932/09/25	42
本商務書記官	通商彙報	「土耳其に於ける輸入制限（別報）」		『大阪商業會議所月報』		304	1932/09/25	42-43
村上義温	通商彙報	「土耳其に於ける茶、砂糖及珈琲輸入統一法（一九三二年七月二日制定）」		『大阪商業會議所月報』		304	1932/09/25	43
本商務書記官	通商彙報	「土耳其に於ける輸入制限の緩和（別報）」		『大阪商業會議所月報』		305	1932/10/25	50-51
本商務書記官	通商彙報	「トルコ向綿三綾の重量に關する注意事項」		『大阪商業會議所月報』		306	1932/11/25	34-35

コンスタンチ ノーブル日本 商品館	通商彙報	「土國輸入禁止制限品目並に許可數量（十，十一， 十二月分）」	『大阪商業會議所月報』	306	1932/11/25	35-40
本商務書記官	通商彙報	「土耳其に於ける輸入制限（別報）」	『大阪商業會議所月報』	307	1932/12/25	60-61
コンスタンチ ノーブル日本 商品館	通商彙報	「土耳其に於ける本邦關係商品」	『大阪商業會議所月報』	307	1932/12/25	61
コンスタンチ ノーブル日本 商品館	通商彙報	「本邦に關係ある土國輸入禁止制限品目並に許可數 量」	『大阪商業會議所月報』	309	1933/02/25	46-49
吉田伊三郎	通商彙報	「土耳其に於ける輸入制限」	『大阪商業會議所月報』	309	1933/02/25	49
本商務書記官	通商彙報	「對日トルコ特産物の輸出者に制限外輸入を許可す る規定」	『大阪商業會議所月報』	309	1933/02/25	50-51
本商務書記官	通商彙報	「土耳其に於ける輸入制限品目及許可數量」	『大阪商業會議所月報』	310	1933/03/25	79-80
	通商彙報	「土耳其に於ける輸入割當數量（七，八，九月分）」	『大阪商業會議所月報』	313	1933/06/25	87-88
近東貿易協会	調査及資料	「土耳其國輸入税の大改定」	『大阪商業會議所月報』	316	1933/09/25	37-51
村上義温	通商彙報	「土耳其に於ける輸入制限」	『大阪商業會議所月報』	316	1933/09/25	67
イスタンブル 日本商品館	通商彙報	「十月以降土耳其國輸入制限令」	『大阪商業會議所月報』	316	1933/09/25	67
村上義温	通商彙報	「土耳其に於ける輸入制限」	『大阪商業會議所月報』	317	1933/10/25	48-49
本商務書記官	通商彙報	「土耳其向輸入品に對する原產地證明」	『大阪商業會議所月報』	317	1933/10/25	49
イスタンブル 日本商品館	通商彙報	「シリヤ國綿布關稅改正」	『大阪商業會議所月報』	331	1934/12/25	57
イスタンブル 日本商品館	通商彙報	「土耳其向け輸出品包装用紙に關する注意」	『大阪商業會議所月報』	335	1935/04/25	125-126
佐藤矢一郎	調査及資料	「ケマリズムの綱領」	『大阪商業會議所月報』	347	1936/04/25	7-23
宮崎代理大使	通商彙報	「土耳其國一般輸入制限令（一九三七年一月乃至十 二月）」	『大阪商業會議所月報』	356	1937/01/25	163
宮崎代理大使	通商彙報	「土國一般輸入制限令」	『大阪商業會議所月報』	357	1937/02/25	149-150

Ⅱ：大阪府関係逐次刊行物 『通商月報』・『通商彙報』・『通信見本市』（～1945年）所収 トルコ関係記事総索引

著者	項目	表 題	掲載誌	巻	号数	刊行年月日	頁数
	商品陳列所雑報	「土耳其「シリヤバイルート」港通信」	『通商月報』		21	1895/10/25	42-44
	商品陳列所雑報	「土耳其「シリヤ」, 「バイルート」港の通信 (續)」	『通商月報』		22	1895/11/25	40-41
	商品陳列所雑報	「土耳其, バイルート港より新着の商品」	『通商月報』		24	1896/01/25	41-42
		「土京コンスタンチノーブル府商況調査報告」	『通商月報』		30	1896/07/25	22-26
		「土京コンスタンチノーブル府商況調査報告 (續)」	『通商月報』		31	1896/08/25	23-29
	雑報	「土耳其に於ける米國人の営業振り」	『通商月報』		106	1904/12/25	33-34
		「日土貿易の将来に就て」	『通商月報』		108	1905/02/25	13-17
	外國彙報	「土耳其に於ける日本製品」	『通商月報』		110	1905/04/25	14-20
在コンスタンチノーブル商品陳列所		「土耳其に於ける本邦商品の好評付模造日本品」	『通商月報』		113	1905/07/25	26-28
ニューヨーク帝国総領事館	外國彙報	「土耳其に於ける養蚕事業」	『通商月報』		138	1907/08/25	20
	雑報	「クリート島オリーヴ油製造業」	『通商月報』		154	1908/12/25	40-41
	雑報	「日土貿易の進捗」	『通商月報』		176	1910/10/25	33
	内國彙報	「伊土時局と生糸貿易関係」	『通商月報』		188	1911/10/25	17
	内國彙報	「土耳其貿易の好況」	『通商月報』		197	1912/07/25	32
縫田榮四朗		「彼斯, 土耳其古方面踏査談」	『通商彙報』		117	1924/07/11	6-11
		「土耳其に於ける家庭用電氣器具の需用」	『通商彙報』		186	1926/08/11	3
		「土耳其向商品の原産地證明書」	『通商彙報』		188	1926/09/11	9
		「本邦製帽子の土耳其に於ける賣行狀況」	『通商彙報』		189	1926/09/11	9
		「土耳其の對外貿易」	『通商彙報』		199	1927/03/01	11-12
		「土耳其に於いて歓迎せらるゝ本邦品」	『通商彙報』		200	1927/07/01	13
		「土耳其輸入貨物原産地證明」	『通商彙報』		208	1927/07/21	9
		「土耳其へ商品見本發送到就て」	『通商彙報』		214	1927/12/01	11

		「土耳其に需要多き粗布の取引状況」	『通商彙報』	225	1928/07/01	8-10
		「土耳其絨緞に就て」	『通商彙報』	230	1928/10/01	12-13
	巻頭言	「土耳其に日本商品館の新設に就て」	『通商彙報』	233	1928/11/15	1
		「土耳其に於ける商品見本無税通關」	『通商彙報』	238	1929/03/01	8
		「土耳其國定税率改正」	『通商彙報』	239	1929/03/15	15-16
		「土耳其尙陶器に就て」	『通商彙報』	255	1929/11/15	15-16
		「土耳其に於ける捺染棉布の状況」	『通商彙報』	256	1929/12/01	15
		「土耳其荷造竝にインボイスに就て」	『通商彙報』	257	1930/01/01	17
		「土耳其に於ける捺染綿ネルの需給状況」	『通商彙報』	262	1930/03/15	1-6
		「土耳其尙人絹交織品」	『通商彙報』	265	1930/05/01	26-27
岡田薫		「バルカン及埃及事情」	『通商彙報』	266	1930/05/15	17-23
		「パレスタインに對する我國製品の販路擴張に就き」	『通商彙報』	266	1930/05/15	23-25
		「土耳其に於ける紙市場」	『通商彙報』	273	1930/10/01	6-7
		「土耳其に向ける商品見本を小包郵便にて送附するに當たり特に注意を要する事項」	『通商彙報』	273	1930/10/01	11-14
		「土耳其に於ける最近の經濟發展に就いて」	『通商彙報』	286	1931/05/15	44
	バルカンよりの ニユウス	「土耳其・オリーブの大豐作」	『通商彙報』	289	1931/08/15	30-31
	バルカンよりの ニユウス	「土耳其・自動車工業の現状」	『通商彙報』	289	1931/08/15	30-31
	近東市場の三商 品	「電燈と土耳其」	『通商彙報』	290	1931/09/15	20-21
	バルカンよりの ニユウス	「トルコの新度量衡制度／土耳其の綿花輸出」	『通商彙報』	290	1931/09/15	28-29
		東大総合	『通商彙報』	291	1931/10/15	-10
イスタンブル 日本商品館		「日本綿布並に日本品に對する外入阻止運動土耳其に於て惹起す」	『通商彙報』	291	1931/10/15	10-13
		「土耳其で外國貨幣を佛資本位採用」	『通商彙報』	291	1931/10/15	22

貿易館彙報	「巴爾幹、土耳其、シリア方面商工視察員歸朝」	『通商彙報』	291	1931/10/15	33
貿易館彙報	「巴土波一周展覽會近づく」	『通商彙報』	291	1931/10/15	33
	「巴土波一周展覽會案内」	『通商彙報』	291	1931/10/15	34
	「巴土波一周展覽會」	『通商彙報』	292	1931/11/15	1-3
巴土波諸國の産業及貿易欄	「土耳其共和國」	『通商彙報』	292	1931/11/15	23-26
諸國關稅及輸入規則變更	「土耳其共和國現行關稅法」	『通商彙報』	293	1931/12/15	19-22
諸國關稅及輸入規則變更	「土耳其に於ける輸入制限令」	『通商彙報』	293	1931/12/15	
貿易館彙報	「巴土波一周展覽會」	『通商彙報』	293	1931/12/15	30-31
貿易館彙報	「巴土波一周展附帶施設」	『通商彙報』	293	1931/12/15	30-31
貿易館彙報	「参考品の貸與並展覽會等の援助」	『通商彙報』	293	1931/12/15	30-31
諸國關稅及輸入規則變更	「土耳其に於ける輸入制限令による許可數量」	『通商彙報』	294	1932/01/15	16
諸國關稅及輸入規則變更	「土耳其に於ける爲替法の改正」	『通商彙報』	295	1932/02/15	14
	「土耳其スミルナ港貿易状況」	『通商彙報』	298	1932/05/15	17-19
諸國關稅及輸入規則變更	「第四次土土耳其輸入制限品目許可數量」	『通商彙報』	300	1932/07/15	24
諸國關稅及輸入規則變更	「土耳其に於ける輸入制限」	『通商彙報』	302	1932/09/15	23-24
	「土耳其の貿易近況」	『通商彙報』	303	1932/10/15	13-15
諸國關稅及輸入規則變更	「土耳其に於ける茶、砂糖及珈琲輸入統一法（一九三二年七月二日制定）」	『通商彙報』	303	1932/10/15	25
諸國關稅及輸入規則變更	「トルコ向縞三綾の重量に關する注意事項／土耳其に於ける輸入制限」	『通商彙報』	305	1932/12/15	30-31

イスタンブル 日本商品館	諸國關稅及輸入 規則變更	「土耳其向け輸出品包装用紙に関する注意」	『通商彙報』	333	1935/04/15	20-21
イスタンブル 日本商品館	諸國關稅及輸入 規則變更	「土耳其向け輸出綿布に記載する長さ並に幅の表示 に關する注意」	『通商彙報』	333	1935/04/15	20-21
イスタンブル 日本商品館		「土耳其に於ける綿緞通、大尺布及び敷布の需給状 況」	『通商彙報』	334	1935/05/15	13-14
イスタンブル 日本商品館シ リア見本展示 会出張員	諸國關稅及輸入 規則變更	「シリヤ地方に於ける綿製品輸入税引上げ後報」	『通商彙報』	334	1935/05/15	20-22
イスタンブル 日本商品館	諸國關稅及輸入 規則變更	「シリヤ地方に於ける本邦品に對する最高稅率適用 延期」	『通商彙報』	334	1935/05/15	22-23
近東貿易協會	諸國關稅及輸入 規則變更	「土耳其に於ける加工綿布類其他十種品目に對する 改正稅率適用の實施」	『通商彙報』	334	1935/05/15	23-24
	諸國關稅及輸入 規則變更	「土耳其向け輸出品インボイスに對する注意」	『通商彙報』	334	1935/05/15	24-25
斎藤直路 (イ スタンブル日 本商品館)	諸國關稅及輸入 規則變更	「新獨土協定稅率と通商條約締國への均霑」	『通商彙報』	337	1935/08/15	20-25
イスタンブル 日本商品館		「シリヤ・パレスタイン地方綿糸布需給状況」	『通商彙報』	338	1935/09/15	8-17
イスタンブル 日本商品館	諸國關稅及輸入 規則變更	「シリア地方に於ける輸入税引き下げ」	『通商彙報』	338	1935/09/15	20-26
		「土耳其に於けるオリーブ油の生産及輸出」	『通商彙報』	349	1936/08/15	5-8
		「土耳其に於ける榛實の生産及輸出」	『通商彙報』	349	1936/08/15	8-9
イスタンブル 日本商品館		「土耳其に於ける燐寸事情」	『通商彙報』	353	1935/12/15	7
		「「巴・土・波展」の予告」	『通信見本市』	30	1931/08/31	33
		「新市場の開拓」	『通信見本市』	31	1931/09/30	1

桜内幸雄, 柴田善三郎, 山田寅次郎, 花岡芳夫	「巴土波一周覧會を迎えて」	『通信見本市』	31	1931/09/30	2-7
中目覚, 小野慶太郎, 佐々木俊三, 鬼頭俊造, 久保田常太郎, 青木又雄, 伊東次郎	「近東諸國の旅行を顧みて」	『通信見本市』	31	1931/09/30	11-20
	「巴土波一周覧會開かる, 本邦對巴土波諸國の貿易, 巴土波一周覧會々場案内, 巴土波諸國の國情・産業・貿易, 巴土波一周覧會出品目錄」	『通信見本市』	31	1931/09/30	21-34
	「「一國一題」近東諸國のぞき」	『通信見本市』	31	1931/09/30	35-44
原田武	「大阪府對近東諸國輸出貿易の推移」	『通信見本市』	31	1931/09/30	45-49
	「巴土波諸國に於ける關稅制度概要」	『通信見本市』	31	1931/09/30	50-51
	「巴土波諸國貨幣邦貨換算一覽」	『通信見本市』	31	1931/09/30	52-53

Ⅲ：大阪市関係逐次刊行物 『東洋貿易時報』・『東洋貿易研究』（～1945年）所収 トルコ関係記事総索引

著者	項目	表 題	誌 名	巻数	号数	刊行年月日	頁数
		「土耳其輸入貨物原産地証明の査證料換算率改正」	『東洋貿易時報』	4	22	1928/06/07	9
		「土耳其の新關稅率に就て」	『東洋貿易時報』	5	25	1929/06/27	10
		「土耳其に於ける捺染綿布」	『東洋貿易時報』	5	47	1929/11/18	17-18
		「土耳其に於ける建築用タイルの需給状況」	『東洋貿易時報』	6	07	1930/02/20	18-19
		「土耳其のカタン糸輸入状況」	『東洋貿易時報』	6	08	1930/02/27	16-17
		「近東に於けるスズコの取引進捗」	『東洋貿易時報』	6	11	1930/03/20	19-21
		「土耳其向人絹織品の輸入稅其他に就て」	『東洋貿易時報』	6	17	1930/05/01	21
		「土耳其に於ける日傘並に雨傘に對する輸入稅の改訂」	『東洋貿易時報』	6	20	1930/05/12	17-18
		「土耳其稅關規則變更」	『東洋貿易時報』	6	20	1930/05/12	18-19
		「近東旅商班の便り」	『東洋貿易時報』	6	45	1930/11/13	12-14
イスタンブル 見本展示會		「近東旅商班便り」	『東洋貿易時報』	6	50	1930/12/18	14-17
		「埃及近東地方旅商班の歸阪期」	『東洋貿易時報』	6	51	1930/12/15	16
イスタンブル 日本商品館		「土耳其產オリーブ油に就て」	『東洋貿易時報』	7	02	1931/01/15	21-23
		「土耳其佛資本位を採用」	『東洋貿易時報』	7	39	1931/10/01	13
イスタンブル 日本商品館		「土耳其第四四半期輸入許可數量」	『東洋貿易時報』	8	40	1932/10/06	18
		「土耳其政府輸入禁止制限令發布」	『東洋貿易時報』	7	47	1931/11/26	11-12
コンスタンチ ノーブル日本 商品館		「土耳其へ自由に輸入し得る商品」	『東洋貿易時報』	8	07	1932/02/18	18-20
	土耳其通信	「キヤンバス靴稅率増徴」	『東洋貿易時報』	8	08	1932/02/25	8
イスタンブル 日本商品館	土耳其通信	「本邦關係品の輸入許可數量」	『東洋貿易時報』	8	09	1932/03/03	12

イスタンブル 日本商品館		「土耳其に於ける綿布の近況」	『東洋貿易時報』	8	11	1932/03/17	22-25
イスタンブル 日本商品館		「土耳其新聞の論説：日本と土耳其」	『東洋貿易時報』	8	14	1932/04/07	17-19
コンスタンチ ノーブル日本 商品館	土耳其通信	「輸入品第四回許可數量」	『東洋貿易時報』	8	23	1932/06/09	13
近東貿易協会		「一九三三年一、二、三月土耳其輸入許可數量」	『東洋貿易時報』	8	49	1932/12/08	16
在土耳其本商 務書記官		「土耳其に於ける輸入制限」	『東洋貿易時報』	8	50	1932/12/15	18-19
在土耳其本商 務官		「對日土耳其特産物の輸出者に制限外輸入を許可す る規定」	『東洋貿易時報』	9	06	1933/02/16	15
在土耳其本商 務官		「土耳其に於ける輸入制限品目及許可數量」	『東洋貿易時報』	9	10	1933/03/16	19-21
在土耳其本商 務官		「土耳其對日制限外輸入條件の緩和」	『東洋貿易時報』	9	12	1933/03/30	17
武者小路公共		「土耳其に於ける輸入割當數量（第三四半季）」	『東洋貿易時報』	9	23	1933/06/15	15
イスタンブル 日本商品館		「土耳其に於ける輸入制限」	『東洋貿易時報』	9	42	1933/10/16	17-18
イスタンブル 日本商品館		「土耳其向輸出綿布にメートル法使用」	『東洋貿易時報』	11	10	1935/03/14	16-17
日土貿易組合		「土耳其向インボイス記載事項」	『東洋貿易時報』	11	17	1935/05/02	16
	付録・各國 戦時貿易對 策特輯	「對土原產地證明書の記入價格」	『東洋貿易時報』	11	19	1935/05/16	18
		「土耳其：液體燃料鑛油輸出禁止」	『東洋貿易時報』	15	37	1939/09/21	18
	付録・各國 戦時貿易對 策特輯	「土耳其：輸出禁止並立用許可品目」	『東洋貿易時報』	15	38	1939/09/28	11

	経済事情	「土耳其の絨氈業」	『東洋貿易研究』	7	11	1928/11/15	72-75
	資料	「埃及の關稅改正準備」	『東洋貿易研究』	7	12	1928/12/15	128-129
	諸國の課税に關する規則變更	「土耳其：新輸入稅法實施」	『東洋貿易研究』	8	07	1929/07/15	102-103
	諸國の課税に關する規則變更	「土耳其：新關稅法實施期日」	『東洋貿易研究』	8	08	1929/08/15	59
	諸國の課税に關する規則變更	「土耳其：新關稅愈々實施」	『東洋貿易研究』	8	10	1929/10/15	85-86
	諸國の課税に關する規則變更	「土、仏稅率協定／新條約の締結」	『東洋貿易研究』	9	01	1930/01/15	77-81
		「土耳其に於ける捺染綿ネル」	『東洋貿易研究』	9	03	1930/03/15	158-161
コンスタンチノーブル日本商品館		「土耳其市場に於ける綿毛布」	『東洋貿易研究』	9	04	1930/04/15	142-145
コンスタンチノーブル日本商品館		「土耳其市場に於ける絹織物」	『東洋貿易研究』	9	05	1930/05/15	112-123
	諸國の課税に關する規則變更	「土耳其：稅關規則變更」	『東洋貿易研究』	9	06	1930/06/15	75-77
	諸國の課税に關する規則變更	「土耳其：東洋產粗絨の輸入稅引下」	『東洋貿易研究』	9	07	1930/07/15	78
		「スタンブールの輸出入業者」	『東洋貿易研究』	9	07	1930/07/15	151-163
	經濟事情	「土耳其經濟界の近狀」	『東洋貿易研究』	9	10	1930/10/15	58-63

コンスタンチ ノーブル日本 商品館		「土耳其に於ける本邦製綿布」	『東洋貿易研究』	9	10	1930/10/15	110-111
コンスタンチ ノーブル日本 商品館		「君府市場に於ける刷子」	『東洋貿易研究』	10	01	1931/01/15	124-129
		「パレスライン経済事情：近東地方旅商報告（其一）」	『東洋貿易研究』	10	03	1931/03/15	72-99
		「シリヤ経済事情：近東地方旅商報告（其二）」	『東洋貿易研究』	10	04	1931/04/15	82-98
		「ユーゴスラビヤ経済事情」	『東洋貿易研究』	10	04	1931/04/15	99-101
コンスタンチ ノーブル日本 商品館		「土耳其に於ける本邦綿三綾」	『東洋貿易研究』	10	05	1931/05/15	126-133
君府本市嘱託 員		「土耳其に於ける捺染綿布」	『東洋貿易研究』	10	06	1931/06/15	118-129
		「波斯経済事情：近東地方旅商報告（其五）」	『東洋貿易研究』	10	07	1931/07/15	57-85
		「佛領モロッコ経済事情」	『東洋貿易研究』	10	07	1931/07/15	86-93
	諸國の課税 に關する規 則変更	「輸出用桶板の輸入税免除」	『東洋貿易研究』	10	07	1931/07/15	114
コンスタンチ ノーブル日本 商品館		「土耳其に於ける護謄靴」	『東洋貿易研究』	10	07	1931/07/15	131-141
	經濟事情	「土耳其經濟事情：近東地方旅商班報告（其六）」	『東洋貿易研究』	10	08	1931/08/15	65-94
	諸國の課税 に關する規 則変更	「礦泉輸入の制限」	『東洋貿易研究』	10	08	1931/08/15	120
コンスタンチ ノーブル日本 商品館		「土耳其に於ける重鉛鐵板」	『東洋貿易研究』	10	08	1931/08/15	146-150
		「ユーゴ・スラヴィアの經濟近況」	『東洋貿易研究』	10	09	1931/09/15	49-56

	諸國の課税に關する規則変更	「貨幣鑄造機の輸入及使用の独占」	『東洋貿易研究』	10	09	1931/09/15	89
		「土耳其の經濟近況」	『東洋貿易研究』	10	10	1931/10/15	67-73
コンスタンチノーブル日本商品館		「土耳其に於ける莫大小生地」	『東洋貿易研究』	10	10	1931/11/15	132-136
	諸國の課税に關する規則変更	「一部原料輸入税免除、襪褌糸輸入税免除、土耳其政府輸入禁止例発布、最惠國条約締結」	『東洋貿易研究』	10	12	1931/12/15	81-83
		「ユーゴ・スラヴの綿絲布貿易」	『東洋貿易研究』	10	12	1931/12/15	121-123
	諸國の課税に關する規則変更	「土耳其：輸入制限令に依る輸入決定額」	『東洋貿易研究』	11	01	1932/01/15	81
コンスタンチノーブル日本商品館		「土耳其の晒綿布」	『東洋貿易研究』	11	01	1932/01/15	105-125
	諸國の課税に關する規則変更	「土耳其：輸入制限に伴ふ信用狀發行に就て」	『東洋貿易研究』	11	02	1932/02/15	81
	諸國の課税に關する規則変更	「經濟狀態保護に關する法律」	『東洋貿易研究』	11	02	1932/02/15	81-93
コンスタンチノーブル日本商品館	商品	「土耳其輸入制限令と本邦品」	『東洋貿易研究』	11	02	1932/02/15	108-124
	諸國の課税に關する規則変更	「土耳其：輸入禁止品」	『東洋貿易研究』	11	04	1932/04/15	94-105

	諸國の課税に關する規則変更	「土耳其：一九三二年第三期（七，八，九月分）輸入許可額」	『東洋貿易研究』	11	06	1932/06/15	93
		「土耳其に於ける未晒金巾」	『東洋貿易研究』	11	06	1932/06/15	106-116
	諸國の課税に關する規則変更	「土耳其：輸入制限令の變更」	『東洋貿易研究』	11	08	1932/08/15	99-101
	諸國の課税に關する規則変更	「土耳其：輸入制限外の輸入許可」	『東洋貿易研究』	11	09	1932/09/15	67-68
	諸國の課税に關する規則変更	「土耳其：茶、砂糖及珈琲輸入統一法」	『東洋貿易研究』	11	10	1932/10/15	90
	諸國の課税に關する規則変更	「土耳其：一九三三年第十四半期輸入許可數量」	『東洋貿易研究』	11	12	1932/12/15	110
	諸國の課税に關する規則変更	「土耳其 輸入制限令」	『東洋貿易研究』	12	01	1933/01/15	114-115
マンチェスター商業視察團	經濟事情	「近東及阿弗利加の綿布市場：マンチェスター商業視察團の報告」	『東洋貿易研究』	12	02	1933/02/15	43-52
	諸國の課税に關する規則変更	「土耳其：輸入制限令に例外設定」	『東洋貿易研究』	12	03	1933/03/15	97
	諸國の課税に關する規則変更	「土耳其：輸入制限令の内容」	『東洋貿易研究』	12	04	1933/04/15	85-87
	諸國の課税に關する規則変更	「土耳其：日土通商協定三ヵ月延長」	『東洋貿易研究』	12	05	1933/05/15	85

	諸國の課税 に關する規 則變更	「土耳其：輸入制限法附加令」	『東洋貿易研究』	12	06	1933/06/15	81-88
	諸國の課税 に關する規 則變更	「土耳其：第三四半期輸入制限令詳報」	『東洋貿易研究』	12	08	1933/08/15	107-111
	諸國の課税 に關する規 則變更	「土耳其：十月以降の輸入制限発表」	『東洋貿易研究』	12	09	1933/09/15	84
	諸國の課税 に關する規 則變更	「土耳其：關稅改正」	『東洋貿易研究』	12	09	1933/09/15	85
	諸國の課税 に關する規 則變更	「土耳其：原產地證明に關する注意」	『東洋貿易研究』	12	10	1933/09/15	68-69
	諸國の課税 に關する規 則變更	「土耳其：輸入附加税を入市税に變更徴収」	『東洋貿易研究』	12	10	1933/09/15	69
	諸國の課税 に關する規 則變更	「土耳其：コンペンセーション制度一部復活」	『東洋貿易研究』	12	11	1933/11/15	97
	諸國の課税 に關する規 則變更	「土耳其：一九三四年第一四半期輸入許可量」	『東洋貿易研究』	13	01	1934/01/15	149
		「蘇聯邦對土耳其の經濟關係」	『東洋貿易研究』	13	02	1934/02/15	123-134
		「亜細亞回教諸國の商業的發展」	『東洋貿易研究』	13	02	1934/02/15	151-153
	諸國の課税 に關する規 則變更	「土耳其：一九三四年第二四半期本邦品輸入許可量」	『東洋貿易研究』	13	06	1934/06/15	108-109

	諸國の課税 に関する規 則変更	「土耳其：第三四年半期本邦品輸入許可量」	『東洋貿易研究』	13	08	1934/08/15	81
		「土耳其の産業と貿易（上）」	『東洋貿易研究』	14	03	1935/03/15	27-36
		「土耳其の産業と貿易（下）」	『東洋貿易研究』	14	04	1935/04/15	55-64
	諸國の課税 に関する規 則変更	「土耳其：輸入綿布にメートル制採用」	『東洋貿易研究』	14	04	1935/04/15	92
	諸國の課税 に関する規 則変更	「土耳其：輸出品包装用紙に関する注意」	『東洋貿易研究』	14	04	1935/04/15	92-93
	諸國の課税 に関する規 則変更	「土耳其：原産地證明書の記入價格」	『東洋貿易研究』	14	06	1935/06/15	98
	諸國の課税 に関する規 則変更	「土耳其：織物工業の近状」	『東洋貿易研究』	14	09	1935/09/15	65-66
	諸國の課税 に関する規 則変更	「土耳其：日土貿易暫行協定及實施取極の廢棄通告」	『東洋貿易研究』	15	12	1936/12/15	90
	諸國の課税 に関する規 則変更	「土耳其：一般輸入制限令」	『東洋貿易研究』	16	02	1937/02/15	86-88
	諸國の課税 に関する規 則変更	「土耳其：輸入法令改正」	『東洋貿易研究』	16	08	1937/08/15	84
		「通商上より見たる日本と近東」	『東洋貿易研究』	20	06	1941/6/15	28-37